

グラフときがわ

写真でときがわの「今」をお伝えする「グラフときがわ」。珍しい情報や写真は☎ 65-0401 広報担当までお寄せください。

イベント・催し

募集・手続

お知らせ

グラフ

情報

町長と議員の皆さんも一緒に 保育園の「実りの秋の食事会」

9月25日(月)、玉川保育園において、「実りの秋の食事会」が開催され、渡邊町長と町議会議員の皆さんが参加しました。はじめに園児と一緒に遊びを行い、その後、お昼の時間をともにし、ときがわ町自慢の給食に舌鼓を打ちました。

給食は、町の佐藤管理栄養士から「給食もおやつも、なるべく地元の野菜を使い、手作りしています。今日のご飯も町産の新米です」などといった説明があり、日々趣向を凝らしていることが表れていました。

園児からのお礼の言葉もあり、子どもたちにとっても充実した1日となったようでした。



写真説明

本日のメニューは「ご飯」「揚げ豆腐」「かみかみサラダ」「トマト(湯むき)」「みそ汁」。子どもの発育を考えて薄味で作られ、野菜や昆布、煮干しなどでよく出汁をとっているとのこと。

小学生が自ら呼びかけ！ 「見守りのお願い」放送します

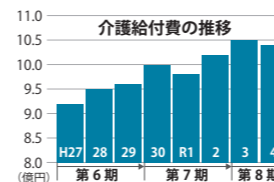
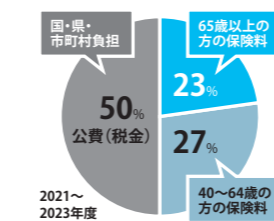
児童が下校する時間に流れる見守り放送は、日頃から見守り活動をしていただいている地域の皆さまに感謝の意を込めて、小学生自身の声で放送しています。今回は、明覚小学校の児童に録音をしていただきました。

録音した宮澤はんなさん(6年生)は、「小学校の放送ではいろいろなものを読んできましたが、このように広い地域を担当するのは初めてなので緊張しました」との感想を寄せてくれました。宮澤さんによる放送は、11月末まで放送されます。



写真説明

録音してくれた宮澤さん。



高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画が策定されます

今年度は、令和6～8年度の3年間の対象とした、「高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」の策定年度です。この計画では、高齢者のための事業を計画し、また計画期間中の介護保険料の算定も行います。

介護保険事業の財政について

介護サービスを利用すると、その費用の1割から3割が自己負担となり、残りは介護保険でまかなわれます。介護保険の財源は、50%が国、県、町(税金)、23%が65歳以上の方の保険料(第1号被保険者)、27%が40歳から64歳までの方の保険料(第2号被保険者)となっています(グラフ上)。

第1号被保険者の保険料は、本計画

で3年間の介護給付費の見込みをたて、それをまかなえるように設定されます。

介護サービスがたくさん利用されると介護給付費の支出も増えます。そして、高齢者の増加に伴い、介護給付費も年々増加しています(グラフ下)。介護給付費が増える分、財源としての介護保険料もたくさん必要となる、つまりは介護保険料が上がる可能性もあるということになります。

介護予防のために

ひとりひとりが健康で自立した日常生活を続けることは、介護サービスの利用を抑えることにもつながります。

地域包括支援センターでは、主に65歳以上の方を対象に「いつまでも元気な生活できる」ことを目標に、ご本人にあった体操教室や交流できる場の提供を行っています。また、生活上の不安や心配がある方などへの相談業務も行っていますので、お気軽にご相談ください。

介護予防事業に関する問合せ

地域包括支援センター(保健センター)内
☎ 65・1010

【介護予防の教室・相談】

足腰らくらく教室	生活機能の低下がみられる方を対象とした教室です。椅子に座ったストレッチや筋力トレーニング、栄養についての講話などを実施します。
個別リハビリ相談	日常生活でのリハビリ相談から、膝や腰などの痛みの改善・予防のための体操、住宅改修の相談まで、理学療法士がご相談に応じます。訪問対応も可能です。
はじめてフィットネス	運動制限のない方を対象とした教室です。スポーツインストラクターの指導のもと、無理なく効果的な運動習慣が学べる入門講座です。※今年度は受付終了
脳の健康度テスト	認知症予防の講話や認知機能検査(ファイブ・コグ)、脳を鍛える演習などが実践できます。ご自身の脳の得意・不得意を知り、特性にあった脳の鍛え方を一緒に考えてみませんか。
個別栄養相談	管理栄養士がお宅に訪問し、栄養改善に関するご相談をお受けします。

【仲間との交流】

憩いの場	月に1回(概ね最終月曜日の13時～14時30分)、体操講師による介護予防体操を実施しています。【会場】玉川公民館視聴覚室
集いの場	ボランティアが中心となり、町内7会場で実施。おしゃべり会や介護予防体操など、地区によって様々な活動が行われています。【会場】①日影分館、②番匠文化センター、③仲井分館、④本郷農産センター、⑤五明第一分館、⑥一ト市コミュニティセンター、⑦下郷会館

【認知症の方や家族の支援、ボランティア養成】

かめれおんカフェ(認知症カフェ)	認知症の方とその家族を対象とした交流の場です。情報交換やレクリエーションを行います。ご希望の方は専門職に気軽に相談もできます。
認知症サポーター養成講座	認知症について正しい知識を学び、認知症の方を地域で温かく見守っていただくサポーターを養成しています。
地域おたすけ隊入門講座	ときがわ町社会福祉協議会と共催し、ボランティア活動の推進や、介護予防情報の提供を行っています。

【総合相談支援】

嘱託職員による訪問活動	保健師・看護師が一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯などのご自宅を訪問します。
地域包括支援センター職員による総合相談	保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士といった専門職が、健康上の問題や介護、認知症などの相談をお受けしています。

イベント・催し

募集・手続

お知らせ

グラフ

情報